

工程の進捗状況、遅れている場合はその理由と今後の対策・見通しについて確認すること	
○進捗状況	土 日 (全体工程から見て)
○遅れている工種	鳶土工・型枠・鉄筋・鉄骨・内装工(LGS)・内装工(仕上) その他( )
○遅れている理由	
○今後の対策と見通し	

【評価について】  
 ※ 指示事項については、必ず業者名、チェック番号を併記すること  
 ※ 現場の良い点を優良事項の欄に一事項以上明記すること  
 ※ 重大性は基準欄の数字を基準とし、現場の状況によって増減(0~▲2)し評価すること

項目	分類	番号	重点	チェック事項 ( )内は該当する箇所に○を付け評価して下さい	評価	重大性基準	重大性	可能性	備考 (指導要領など)
I 安全衛生管理活動状況(書類管理状況)	11 安全管理体制など	1101		労働災害防止計画書の作成、承認、保管はされているか。 労働災害防止協議会は、労働災害防止計画書の計画通り開催し内容が適切で記録は有るか。 (1回/月)計画通りでない場合、その理由は、妥当か		4			
		1102		官庁提出書類の提出状況・期限は適切か。 (特元開始報告、労災保険成立、計画届、設置届)		4			
		1103	◎	KY活動の実施状況はどうか。 (KYは具体的な内容か、記録は適切か、作業手順書を活用しているか。 リスクレベルの考え方はどうか、行動目標・指差呼称項目は具体的に記載しているか)		4			提出した作業手順書を参考に して危険予知を行う
		1104		協力業者の安全施工サイクルの参画状況は良いか(悪い場合は、業者名を表紙に明記する) また、元請としての指導状況、支援状況は良いか。		3			
		1105	◎	統責者、安全当番の巡視実施状況は良いか。是正指示事項等 記録は有るか。 安全日誌の点検内容は、労働災害防止計画書(工事内容)にあったものか		4			統責者は1日に1回以上巡視 する
		1106		安全工程打合せ(職長会議)を開催しているか。記録は有るか。 統責者・職長が確認をしているか。(作業間連絡調整)		3			
		1107		職長は、職長教育・安全衛生責任者の特別教育をそれぞれ受けているか。		4			未受講の場合、その協力 業者名を報告書に記載
		1108		入場事業者の「協力業者労務安全衛生関係提出書類」が提出されているか。 提出時及び1回/月 チェックをしているか。 送り出し教育実施計画書は提出されているか。		3			チェックリストを活用する
		1109	◎	協力業者労務安全衛生関係提出書類の内容確認 施工体制台帳・誓約書・再下請負通知書・下請業者編成表・作業員名簿 ・中小事業主、一人親方等の政府労災保険特別加入の確認		3			一人親方等特別加入状況は新規 入場者アンケートで確認す る(他項目は確認不要)
		1110	◎	協力業者労務安全衛生関係提出書類の内容確認 健康診断・特殊健康診断の期限切れ、資格確認、入場者の確認 健康診断結果・新規入場時の血圧測定結果に基づく健康指導を行っているか		3			左記事項については、新規入 場者アンケート記載事項にて 確認する
		1111		協力業者労務安全衛生関係提出書類の内容確認 社会保険加入状況(未記入部分が無い、加入されているか)		3			左記事項については、新規入 場者アンケート記載事項にて 確認する
		1112		協力業者労務安全衛生関係提出書類の内容監査 外国人労働者はいるか。必要書類は提出されているか。 (永住者、日本人の配偶者等、永住者の配偶者等、定住者などは就労等活動に制限がない)		3			在留カード・雇用条件書等の 写しを添付しているか
		1113	◎	職長は作業員の体調確認(顔色・朝食の摂取・既往症の治療状況等)を実施しているか。 (一人作業員の体調確認は、北野建設社員が行っているか)		3			
		1114	◎	新規入場時教育を実施しているか。記録は有るか。記入漏れはないか。 送り出し教育実施状況及び社会保険加入状況を確認しているか。		3			
		1115		工具機械の受け入れ管理は適切か。(受理台帳の整備・受理証の大・小・貼付) 元請がリースした機械などを、資料も含め貸与する協力業者に適切に提供しているか。 (充電式丸鋸・充電式ペーパーサンダーも受入管理を実施すること)		3			
		1116		・危険有害作業の事前計画・打合せ・記録はされているか。 (杭、定置式クレーン建込、鉄骨建方、木造建方、解体、土留、酸欠、石綿、型枠支保工、足場、基礎 打設足場、外壁、屋根、重量物運搬、伐木等) ・事前検討会の作業手順書は作業所の特殊条件に基づいたRA手順書か		4			
		1117		リスクアセスメント作業手順書の提出はされているか。		4			安全指導項目
		1118							
12 安全衛生掲示物管理		1201		現場事務所・休憩所掲示物 ・労働災害防止協議会組織表(安全管理組織表) ・現場にあった緊急時対応指針 ・三訓・会社の安全衛生方針と目標・緊急連絡表等 ・ポスター・火元責任者等 ・安全衛生計画 ・36協定書		3			内容等が適正に掲示されてい るか
		1202		安全広場掲示物 ・施工体系図(公共工事・民間工事とも)・社旗・安全旗・垂れ幕 ・危険作業範囲、安全通路、作業通路等の掲示 ・月間安全衛生スローガン ・無災害時間 ・指示事項等 ・「クレーン作業の合図方法」看板の掲示(朝礼広場、クレーン作業場所等) ・作業主任者等資格者の選任の表示 ・作業主任者等の職務の掲示		3			法定看板、垂れ幕の期限に注 意
		1203		第三者に対する掲示物 法定看板・施工体系図(公共工事)・工事標識(お願い・立入禁止看板など)		3			【環境】
		1204		適切な安全注意看板を適切に掲示しているか。 (作業通路・開口部・立入禁止・通行禁止・安全帯使用・積載荷重・その他…掲示位置・数)		3			高所作業の安全帯使用
		1205		場内危険箇所の見える化は適切に実施されているか。 (地這コード類、埋設配管、床段差、開口部、突起物、差筋キャップ等)		4			
		1206							

項目	分類	番号	重点	チェック事項 ( )内は該当する箇所に○を付け評価して下さい	評価	重大性基準	重大性	可能性	備考 (指導要領など)		
I 安全衛生管理活動状況 (書類管理状況)	13 5S状況	1301	◎	事務所、休憩所、倉庫、トイレ等の5S、及びその周囲の設備の状況は、良いか。 (整理・整頓・清掃・清潔・躰)		3			衛生施設の給・排水、通路の状況確認【環境】		
		1302	◎	現場の5Sは、良いか。安全広場の状況は、良いか。 (資材・機材の整理整頓、作業通路の確保、不要材の有無、清掃用具・屑かご等の配置)		4			足場上の5Sは 2201 にて		
		1303	◎	現場～公道及び隣接地部の5Sは、良いか。		4				【環境】	
		1304		作業員が休憩したり食事をするスペースが確保されているか。		3				【環境】	
		1305		女性専用のトイレが用意され、入口は別になっているか。						【環境】	
	14 公衆災害	1401	◎	近接構造物(道路、水路、架空線、埋設配管、電柱、門、塀等)の養生、及び補強状況は、良いか。 「見える化」は良いか。		5				仮設電線も含む【環境】	
		1402		仮囲いの状態(転倒防止措置)、第三者立入禁止措置は、良いか。		4				【環境】	
		1403		現場場外へ資材・機材・ゴミ等が、落下・飛散する危険は無いか。		4				【環境】	
		1404		【現場近接、道路上作業】 誘導灯・信号灯・注意灯・保安柵・バリケードの設置状況は適切か。		4				【環境】	
		1405		【現場近接、道路上作業】 誘導者・見張人の配置、場所及び服装と用具の状況は、良いか。		4				【環境】	
		1406		架空線近傍での作業等があるか。養生または電力会社との事前打合せを行っているか。		5				【環境】	
	15 安全衛生その他	1501		事務所・休憩所の防火・消火設備は、適正配置されているか。		3					
		1502		喫煙は指定箇所で行われているか(現場内の休憩所は、必ず区画化する)吸殻入れの設置、及び管理状況(吸殻入れ内へのごみ捨て禁止)は、良いか。		3				分煙化するように指導する	
		1503		救急箱・救急用具は整備されているか。(蜂刺対策:ポイズンリムーバー・殺虫剤・軟膏など)		3				包帯材料、消毒薬、ピンセット、火傷薬等	
		1504		適切な作業服装、安全靴・保安帽・安全帯・マスク・眼鏡・手袋等を着用・使用しているか。点検整備状況は良いか。(高さ5m以上はフルハーネス型安全帯)		3				安全靴を全現場にて着用義務とする	
		1505		不安全行動はなされていないか。 (他の項目でチェック出来ない場合、この項目でチェックする)		4				業者名を明記する	
		1506		事故災害発生時の対応の確認は良いか。現場の現況から判断して、異常時における緊急避難訓練(図上訓練でも可)が必要か、計画はあるか。実施していればその内容は適切か。		3				【環境】	
		1507		安全帯に蛍光シールが張られているか。		3					
		1508		高齢者(65歳以上)が高所作業・重筋作業をしていないか、就業報告書を提出しているか。年少者・女性が就業制限業務に就業していないか、就業報告書を提出しているか。年少者(18才未満:年齢を証明する書類と親権者の同意書、未成年:親権者の同意書)の必要書類は提出されているか。		3				16才未満:就業禁止	
	16 店社管理者等	1601		月1回以上巡視し統責者に安全衛生の指導・助言をしているか。(記録)		3					
		1602		工程に関する計画、機械設備等の設置に関する計画を確認しているか。(記録)		3					
		1603		現場の協議組織(災害防止協議会、朝礼、安全工程打合せ、危険有害作業事前検討会等)へ参加しているか		3					
		1604	◎	協力業者事業主自主パトロールを実施しているか。(建築現場は、指定現場のみ)		3					
		1605									
	II 墜落・転落・飛来・落下	21 足場関連	2101		組立計画図が作成されているか。(内部足場・外部足場・基礎足場・打設足場共) 組立計画図が変更されていないか。(必要のある場合、変更届が提出されているか。) *より安全な鋼製巾木の採用が計画されているか。		4			足場の高さが5m以上になる場合は必須とする	
			2102	◎	組立・解体・変更時の措置 ・作業主任者が直接指揮(カラーベスト着用)しているか ・立ち入り禁止措置を実施しているか ・親綱を張る等、墜落防止措置を実施し、安全帯二丁掛を実施しているか		5				
			2103		組立・解体・変更等作業従事者は、足場組立等特別教育修了者が実施しているか。		4				
2104				組立解体時の安全帯はハーネス型か。特別教育を受けているか。		4				ランヤードはII種の選定を指導する。	
2105			◎	組立・解体・変更時に手摺先行工法を採用しているか。 親綱は設置されているか、使用状況は良いか。		4					
2106				組立解体時の作業床は40cm以上あるか。		5					
2107				(敷板、JBの固定、根がらみ等)の状況は、良いか。 (足場材の曲がり・腐食等)の不良品は無いか。		5					
2108			◎	壁つなぎ、控え等の倒壊防止措置は、良いか。(専用金具等を使用しているか、 間隔は3層3スパン(メッシュシート、シート張の場合は2層2スパン)以内か) 必要に応じて壁つなぎピッチ等の計算がなされているか。		5					
2109				作業床、端部手摺、巾木、筋交い・コーナー部分の状態は、良いか。 作業床すき間3cm以下、作業床と建地のすき間12cm未満		5					
2110				昇降設備(階段・棧橋・梯子等)は、計画図通り設置され、適切か。		5				法的には、高さが1.5mをこえる場合必要となる	
2111				足場と壁の層間養生の状況はよいか。又、躯体との離れは適切か。 (上下作業が行われるおそれのある場合は必要となる)		5				躯体との離れは300~350を標準とする	
2112				足場からの渡り足場は整備されているか。 場所・箇所は適切か。		5					
2113			◎	手摺・プレス・巾木を一時撤去は工事責任者の許可を得て実施しているか。 撤去している場所への立入禁止措置は良いか。作業終了後の復旧は確認しているか。		5					
2114			◎	基礎(通路)足場のチェック ・位置、構造は適切か ・通路の手すり、幅木、足場板、鋼製布等の状態は適切か ・昇降設備の位置・構造は、適切か。梯子等の場合、安全ブロックは設置されているか ・型枠解体、セパ処理等が終わるまで残置されているか		5					
2115			◎	足場の作業開始前点検は、実施されているか。記録はあるか。		4					職長の職務
2116			◎	悪天候後、組立後、一部解体後、変更後等の点検記録はあるか。 悪天候とは「強風:10分間の平均風速が毎秒10m以上」、「大雨:50mm以上/回」 「大雪:25cm以上/回」、「地震:震度階級4以上」のいずれかに該当		5					元請及び足場組立作業主任者が行う
2217											

項目	分類	番号	重点	チェック事項 ( )内は該当する箇所に○を付け評価して下さい	評価	重大性基準	重大性	可能性	備考 (指導要領など)	
Ⅱ 墜落・転落・飛来・落下	22 飛来落下	2201		(足場・高所、開口部付近、荷受ステージ等)に機材・資材・残材を放置していないか。緊結固定の状況は、良いか。巾木又は覆いを設置しているか。		4			足場上も含む	
		2202		上下作業していないか。(危険区域の立ち入り禁止措置をしているか)		5			表示・区画	
		2203		投下設備の(設置状況・立入禁止表示)は、良いか。		4			設備は3m以上の場合必要	
		2204		落下防止ネット・垂直ネット・朝顔等 は必要か、その設置状況は、良いか。(すきま、たれ、固定のピッチ、固定状況、材料自体の確認など)		5			特にネットのすきまをチェックすること	
		2205								
	23 作業通路・作業床等	2301		高所作業において、作業床は設置されているか。親綱その他安全帯の取付け設備を設置し、安全帯を適切に使用しているか。(高さ5m以上はフルハーネス型安全帯)		5				ランヤードはⅡ種の選定を指導する。
		2302	◎	作業床端部、開口部等の状況(手摺・巾木・注意表示)は良いか。床開口部(スリーブ穴なども含む)の覆いの状況は、良いか。		5				型枠施工時、E.L・階段・打継開口部に注意
		2303		踏抜の危険のある屋根上作業の対策は、良いか。(歩板、安全ネット、親綱、安全帯等)		5				
		2304	◎	作業通路(安全通路)・昇降設備 の(位置・構造、防滑対策など)の状況は、良いか。作業通路の表示が設置されているか。		5				通路表示はわかり易く
		2305	◎	作業通路(安全通路)・昇降設備 の差し筋等の処置は、良いか。建物への出入り口の頭上養生は良いか。		5				
		2306		荷受ステージの状況は良いか。(手摺・巾木・構造・積載荷重表示・積載状況等)		4				内部足場共、シート2重張
		2307								
	24 ローリング等	2401		(手摺、幅木、昇降階段、開き止め、足元)の状況及びキャスターのブレーキは良いか。組立高さ(作業床)は制限以下か。(7.7L-5m L=最小スパン)		5				
		2402		組立・解体作業は、足場組立特別教育修了者が実施しているか。H5.0m以上(4段)は、作業主任者(カラーベスト着用)が直接指揮しているか。		4				
		2403		積載荷重、使用会社、使用責任者、使用方法等の表示をしているか。		3				積載荷重250Kg以下
		2404		安全帯(高さ5m以上はフルハーネス型安全帯)の使用は、徹底されているか。		5				
		2405								
	25 脚立足場等	2501		適切な脚立(踏板付…滑り止め付きか・開止・高さ2m未満)を使用しているか。		4				
		2502		(3点支持、又は2枚敷…スパン1.8m未満・固定の状況・水平・ハネが10cm以上・脚部の強度・水平)は良いか。		4				3mの足場板は、3点支持とする
		2503		脚立足場の組立・解体・変更等作業は、足場組立等特別教育修了者が実施しているか。		3				
		2504		墜落の危険のある所(足場上・ローリング等上・つり足場上・開口部の際など)で使用していないか。		5				
		2505		可搬式作業台(立馬)の構造は適切か。(作業床の中40cm以上、長さ60cm以上、高さ2m未満、手掛り棒4ヶ所)(作業床高さが1500mm以上の場合、補助手摺または感知バー)		4				
	26 梯子	2601		滑り止め・転倒防止措置/75°程度・60cm以上の突き出しを実施しているか。継ぎ足しの場合は(接続・緊結・固定方法)は、良いか。		5				重ね90cm以上、6ヶ所緊結
		2602		脚立を伸ばして(180度)、梯子として使用していないか。		4				
	27 鉄骨・木造建方工事	2701		毎日の安全作業計画書の作成・事前打合せがなされて記録はあるか。関係者以外の立ち入り禁止措置は、良いか。		5				
2702			工程・機械設備等の配置・手順等打合せ事項の作業員へ周知・指導状況は良いか。作業手順が変更されていないか。(変更手順の周知はされているか)		5					
2703			作業主任者の(選任・直接指揮)、並びに(正副玉掛け者・合図者)を選任し、適正な作業をしているか。カラーベストを着用しているか。		4					
2704			昇降設備は有るか。梯子・縦親綱等を設置状況は良いか。(箇所・緊結固定等)親綱支柱は仕様通り設置されているか。(兼用型、平行型、2方向親綱設置禁止)使用工具・器具の点検は実施されているか。その記録は有るか。		5					
2705			墜落・飛来落下・飛散防止のための水平ネット・垂直ネット等の設置状況は良いか。(すきま、たれ、固定ピッチ、固定状況、材料)		5				水平ネット固定ピッチ 約1,000(隙間なく)	
2706			(木造建方)安全帯の使用は徹底されているか。(5m以上はフルハーネス二丁掛及び特別教育受講を指導)		4				ランヤードはⅡ種の選定を指導する。	
2707		◎	(鉄骨建方)安全帯のフルハーネス二丁掛は徹底されているか。特別教育を受けているか。		5				ランヤードはⅡ種の選定を指導する。	
2708			工具・ボルト・ナット等の落下防止対策はよいか。(工具用落下防止ワイヤーを取付ける。、ボルト等は専用袋等に入れる。)		3					
2709			デッキ敷き・スタッド溶接等の作業状況(安全帯使用、水平ネット・親綱設置状況等)は良いか。デッキ敷き完了後の手摺の設置状況・表示は良いか。		5				溶接時の保護マスクは、62でチェック	
Ⅲ 倒壊・崩壊	31 型枠支保工工事	3101	◎	組立計画図(標準図)はあるか。組立計画図が変更されていないか。(変更内容の周知はされているか、必要のある場合、変更届が提出されているか。)		5			構造計算書	
		3102		作業主任者が直接指揮しているか。カラーベストを着用しているか。組立・解体時の、立ち入り禁止、措置は、適切か。		4			コン釘打ち保護メガネ使用	
		3103		型枠(梁・スラブ)施工時、墜落防止措置(親綱・安全帯を使用しているか)(高さ5m以上はフルハーネス型安全帯)		5				
		3104		サポート・支保工足場の状況(沈下防止・滑動防止・接続状況・3本繋ぎ禁止・損傷変形・専用ピン)、及び水平繋ぎ(2m以内・2方向、水平移動防止)は良いか。		4				滑動防止の設置時期は協力業者手順書で明記するよう指導
		3105		コンクリート打設前の点検を実施しているか。打設中の異常時における作業中止の措置・避難方法は周知されているか。		4				記録を残すよう指導する
		3106		スラブ型枠上への仮置材等の過積載はないか。荷重表示、区画の明確化、積載方法は良いか。(サポートの座屈・変位防止等の補強は良いか)		5				仮置鉄筋等
		3107								

項目	分類	番号	重点	チェック事項 ( )内は該当する箇所に○を付け評価して下さい	評価	重大性基準	重大性	可能性	備考 (指導要領など)	
Ⅲ 倒壊・崩壊	土留め及び支保工	3201	◎	組立計画図が作成されているか。計算書の事前チェックはされているか。組立計画図が変更されていないか。(変更内容の周知はされているか)		5				
		3202		使用材料に著しい(損傷・変形・腐食)はないか。		5				
		3203		作業主任者が直接指揮しているか。カラーベストを着用しているか。組立又は解体中の立入禁止措置、又は監視人を置いているか。		4			切梁及び腹起しの組立て・解体作業がある場合に選任	
		3204		切梁上に重量物・工具・小物類を載せていないか。		5				
		3205		点検の実施・記録は有るか。(強風、中震以上の地震、大雨後)異常があった場合の対策は検討されているか。		5			掘削開始前の記録はあるか。	
		3206		組立又は解体中の作業通路・昇降設備が設置されているか。支保工架設時に親綱・安全帯(高さ5m以上はフルハーネス型安全帯)使用を徹底しているか。		5				
	掘削工事	3301	◎	毎日の作業計画(工程・機械設備等の配置・立入禁止範囲)を作業員へ周知・指導しているか。混在作業との調整は出来ているか。作業計画は変更されていないか。(変更内容の周知はされているか)		4				
		3302		地山等の点検(作業開始前、大雨、中震、発破後、凍結融解時)を実施しているか。記録はあるか。		4				【環境】
		3303		作業主任者が直接指揮しているか。カラーベストを着用しているか。		4				深さ2.0m以上の場合
		3304		掘削周囲の手摺等(手摺2段+巾木)の設置状況は、良いか。(深さ2m以上)		4				手摺が法肩から1m以上離れていれば手摺1段で良い
		3305		(雨水・湧水処理状況、近接構造物の補強状態)は良いか。(排水設備、表面排水処理)は十分か。		4				
		3306		法勾配は安全勾配か。浮石・すかし掘りはないか。法肩へ土砂等重量物を置いていないか。		4				
		3307		掘削中の作業通路・昇降設備の設置状況は、良いか。非常時の退避通路は、2方向確保されているか。		4				
		3308								
Ⅳ 重機・機械等	掘削・整地・運搬機械	4101		掘削・整地・運搬・積込み用機械の作業計画書の事前作成・打合せ・記録がされているか。		3				
		4102	◎	重機作業半径内立入禁止措置の状態は良いか。合図者、見張り人はいるか。作業員が重機作業半径内に立ち入る際はグーパー合図を行っているか。ステッカーはあるか。		5				
		4103		用途外使用をしていないか。(吊り上げ作業の用途外が認められる場合は、1t未満)(用途外使用する恐れのある場合は、クレーン仕様の重機とするよう指導すること)		4				
		4104		運転席離脱時の措置(エンジン停止、キーの抜き取り、バケット・排土板の接地など)を実施しているか。		3				キー抜き忘れ防止グッズを使用する
		4105	◎	機械・運搬車の誘導員の配置は適正か。合図方法は(接触防止対策)徹底されているか。誘導者・合図者等はカラーベストを着用し、その役割を果たしているか。		4				
		4106		重機の転倒転落の危険はないか。(水平な場所、路肩、不同沈下、幅員の確保)		4				
		4107		車輛の欠陥はないか。始業・月例点検、及び定期自主検査(特定自主検査)は、なされているか。		3				車両建設機械は1年
		4108		運転者の資格の確認はされているか。(クレーン仕様のバックフォーは移動式クレーン資格必要)		4				
		4109		移動式クレーン作業時は、クレーンモードに切替えているか。(移動式クレーンとしての、作業計画書が作成されているか)		4				回転灯の点灯を確認する
		4110		運転席への昇降設備の滑り止め防止対策は良いか。		3				
		4111		油圧ホースの養生はされているか。(土木工事は除く)		3				2重(サニホース+白布)
	地盤改良・杭打機械等重機	4201		危険有害作業の事前打合せがなされた通り、作業内容、作業指示の系統及び立入禁止区域を含む作業計画を定め、関係請負人に周知しているか。		5				
		4202		基礎工事用機械の作業計画書の事前作成・打合せ・記録がされているか。		4				
		4203	◎	機械・運搬車の誘導員の配置は適正か。合図方法は(接触防止対策)徹底されているか。誘導員・合図者等はカラーベストを着用し、その役割を果たしているか。		4				
		4204		地盤強度(敷鉄板、地盤改良等)・機械の据付状況(滑動、転倒)は、良いか。		5				
		4205		始業点検(ブレーキ、クラッチ、ワイヤ、ウィンチ、アース、アンカー、トラ等)実施状況は、良いか。記録は有るか。		4				
		4206		重機の転倒転落の危険はないか。(水平な場所、路肩、不同沈下、幅員の確保)立入禁止措置は適正か。		4				
		4207		運転席離脱時の措置(エンジン停止、キーの抜き取り、オーガー等の接地)を実施しているか。		3				キー抜き忘れ防止グッズを使用する
		4208		プラント関連設備(昇降設備・手摺・分電盤・アース・ベルトカバー等)は適正か。		3				
		4209		運転者の資格の確認はされているか。		4				3t未満は特別教育 3t以上は技能講習修了者
4210			運転席への昇降設備の滑り止め防止対策は良いか。		3					
高所作業車	4301		高所作業車の作業計画書の事前作成・打合せ・記録がされているか。		3				指導周知期間	
	4302		毎日の作業計画(工程・機械設備等の配置・立入禁止範囲)の作業員への周知・混在作業との調整は出来ているか。作業計画は変更されていないか。(変更内容の周知はされているか)		3					
	4303		運転者の資格(10m未満特別教育、10m以上技能講習終了者)の確認はされているか。法定自主点検は、なされているか。		4					
	4304		始業前点検(制動装置・操作装置・作業装置の機能)は実施状況は良いか。		4					
	4305		転倒転落の防止措置(水平な場所、路肩、不同沈下、アウトリガーのはね出し)は、良いか。		4					
	4306		運転席離脱時の措置(最低降下位置、エンジン停止、キーの抜き取り、ブレーキ)は、良いか。		3				キー抜き忘れ防止グッズを使用する	
	4307		作業時の状況(搭乗制限、積載荷重、用途外使用禁止、安全帯使用、扉・手摺の固定)は適切か。走行時の措置(平坦で堅固、誘導者、合図、制限速度、走行路確保)は、適正か。		4				高さ5m以上はフルハーネス型安全帯	
	4308									



項目	分類	番号	重点	チェック事項 ( )内は該当する箇所に○を付け評価して下さい	評価	重大性基準	重大性	可能性	備考(指導要領など)
IV 重機・機械等	44 A クレーン	4401	◎	決められた帳票で、クレーン作業計画書の事前作成・打合せ・記録はされているか。(定置式・移動式)		5			積載型移動式クレーン吊上げ能力3t未満は除く
		4402		毎日、作業内容・作業指示系統及び立入禁止区域を含む作業計画を定め、関係請負人に周知しているか。作業計画は変更されていないか。(変更内容の周知はされているか)		5			
		4403		(法定自主点検・月例点検・始業前点検)はされているか。フック外れ止めは適正か。		4			点検表の記入確認
		4404		資格の確認が、なされているか。クレーン作業終了時フックから玉掛けワイヤを外しているか。		4			
		4406		【定置式クレーン】定格荷重、運転注意看板、運転者名の表示はされているか。運転者は専任か。控えの状況は、良いか。		4			
		4407		【移動式クレーン】転倒、沈下の防止措置(アウトリガー、地盤の確認など)は、良いか。過荷重の安全装置の機能を停止させていないか。		5			
		4408		【移動式クレーン】旋回体内への立入禁止措置は、良いか。		4			
		4409		過負荷防止装置解除キーの保管場所の確認はされているか。		5			事業所保管とする
		4410		運転席への昇降設備の滑り止め防止対策は良いか。クレーン上作業エリアの滑り止めはよいか。		4			
		44 B 玉掛け作業	4451		KY活動表にクレーン運転者・玉掛け者・合図者の合図確認のサインがあるか。		3		
	4452			玉掛け作業者は資格があるか。(1t以上:技能講習修了者、1t未満:特別教育修了者)カラーベストを着用しているか。		4			
	4453			玉掛け用具の作業開始前点検を実施しているか。テープの色は良いか。		3			
	4454			介錯ロープ等は使用しているか。		3			
	4455			吊り荷の直下に作業員が入らないように管理されているか。		5			
	4456		◎	3・3・3運動は周知され実施されているか。(横断幕・ポスター等の掲示も含む)(地切り30cmで一旦停止、3秒待つて荷の状態確認、3m離れて合図)		4			
	4457			クレーン運転手へ不適切な玉掛け作業(3.3.3運動の不徹底)時の操作中止を周知指導しているか。					
	45 エレベーター	4501		(定期自主検査・月例点検・始業前点検)は、されているか。記録はあるか		5			
		4502		飛来落下防止ネットは、適正か。		5			グリーンネット+ラッセルネット
		4503		各種リミットスイッチは、正常に作動しているか。解除していないか。		4			
		4504		運転者が指名・表示されているか。運転方法等の指導をしているか。積載荷重表示はされているか。飛来落下の恐れのあるものを荷台の手摺より高く積んでいないか。		4			
		4505		踊場・荷台の手摺は、良いか。踊場と荷台の間は、4cm以下か。		4			
		4506		運転者・搭乗者は、ヘッドガードの下に乗っているか。		3			
		4507							
	46 ポンプ車	4601		ポンプ車の作業計画書の事前作成・打合せ・記録がされているか。		3			
		4602		作業計画を立て計画通り実施(機械の種類、能力、打設順序、作業方法)しているか。運転者は、特別教育を受けているか		3			
		4603		転倒転落の防止措置(水平な場所、路肩、不同沈下、幅員の確保)は、良いか。		4			
		4604		作業前点検の実施状況及び記録は、良いか。		4			
		4605		コンクリート輸送措置(輸送管固定、ホース脱落、振れ防止、合図、吹出部への立入禁止、閉塞措置、洗浄措置、ブームの真下に人はいないか)は、適切か。		4			
		4606		配管部分の養生はされているか		3			
		4607							
	47 車両系荷役運搬機械	4701		フォークリフト・不整地運搬車等機械の作業計画書の事前作成・打合せ・記録がされているか。場内の制限速度は定められているか。		3			
		4702	◎	機械又は荷に接触する箇所への立入り禁止措置又は誘導員を配置しているか。誘導員はカラーベストを着用しているか。		4			
		4703		運転席離脱時の措置(フォーク・ショベル等荷役装置を最低降下位置に置く、エンジン停止、逸走防止、キーの抜取り)を実施しているか。		3			キー抜き忘れ防止グッズを使用する
4704			重機の転倒転落の危険はないか。(水平な場所、路肩、不同沈下、幅員の確保)		4				
4705			車輛の欠陥はないか。始業・月例点検、及び定期自主検査(特定自主検査)は、なされているか。		4			不整地運搬車は、2年他は、1年	
4706			運転者の資格の確認はされているか。(クレーン仕様のバックフォーは移動式クレーン資格必要)		4				
4708			用途外使用をしていないか(荷のつり上げ、人の昇降等)。乗車席以外の箇所に人を乗せていないか。最大積載荷重以上の荷を積んでいないか。運搬状況は適正か。		4				
4709			運転席への昇降設備の滑り止め防止対策は良いか。		3				
4710									
V 機械・器具等		51 共通	5101	◎	機械・器具等は3芯(絶縁工具)でアースが適正になっているか。		3		
	5102								
	52 高速度ライタター	5201		砥石の交換・試運転は、特別教育修了者が実施しているか。砥石の安全を確認しているか。(ひび・傷・試運転・回転速度)		4			使用者に確認をする
		5202	◎	保護具(カバー・眼鏡・マスク等)を備え付けているか。使用状況(姿勢・場所等)は良いか。安全装置は、良いか。チップソーの歯が取付けられていないか。		4			マスクはDS1・DL1以上
		5203		火花等の飛散防止措置は良いか。		4			
		5204							

項目	分類	番号	重点	チェック事項 ( )内は該当する箇所に○を付け評価して下さい	評価	重大性基準	重大性	可能性	備考 (指導要領など)	
V 機械・器具等	53 丸鋸・加工盤	5301		安全カバーの(有無・作動状況)、及びその作業姿勢・使用場所は、良いか。		4				
		5302		丸のこ盤使用時、軍手を使用していないか。(携帯用丸のこはメーカー指導による)		4			台のこ、スライドのこ等が該当	
		5303								
	54 チップソー	5401	◎	保護具(眼鏡・マスク等)を備え付けているか。使用状況(姿勢・場所等)は良いか。安全カバーの作動状況は良いか。使用前点検を実施したか。		4				マスクはDS1,DL1以上
		5402		適正な機器を使用し、使用機器に合ったチップソー(回転歯)を取付けているか。		4				
		5403								
	55 鉄筋切断機	5501	◎	保護具(眼鏡・マスク等)を備え付けているか。使用状況(姿勢・場所)は良いか。安全カバーの作動状況は良いか。使用前点検を実施したか。		4				マスクはDS1,DL1以上
		5502		切断片排出部の養生(集塵袋等)は取り付けられているか。		4				
		5503								
	56 チェーンソー	5601	◎	保護具(眼鏡・マスク・防振手袋・耳栓・防護ズボン又はチャップス等)を着用しているか。使用状況(姿勢・場所)は良いか。使用前点検を実施したか。		4				マスクはDS1,DL1以上
		5602		チェーンソー取扱者特別教育修了者が作業を実施しているか。		4				
		5603								
	VI 火災・爆発	61 共通火気管理	6101		引火物・爆発物の管理状況(保管場所・火気厳禁表示・防油堤)、及び火気使用管理(申請書・許可証・記録)は徹底されているか。		5			ガソリン40ℓ、灯油軽油200ℓ プロパン300kg未満【環境】
			6102	◎	火気使用場所(周辺養生・火花の飛散防止措置)の状況は、良いか。現場内の(消火器・消火設備)の配置は、適正か。火気使用禁止期間は設定されているか。		4			【環境】
			6103		休憩所の暖房機器・現場の採暖用機器の管理状況と配置状況は良いか		3			
6104				火気付近でスプレー缶を使用していないか。火気付近に保管・仮置きをしていないか。		3				パーツクリーナー、潤滑、塗料、防水冷汗、消臭、殺虫剤など
6105										
62 アーク溶接機		6201	◎	保護具(保護面、溶接用防塵マスク、手袋、安全靴)は、適正に着用・使用しているか。また、備え付けているか。周辺作業員が暴露する恐れはないか。		4				【環境】屋外作業も同様 DS2、DL2以上
		6202		有資格者(特別教育修了者)が作業しているか。(使用責任者表示・自動電撃防止装置・絶縁ホルダー・テーピング・キャプタイヤ・外箱のアース接地)の状況は、良いか。		4				【環境】
		6203		溶接作業場所は、適切か。(湿気、湿った体)、関係者以外立入り禁止措置は講じられているか。		4				【環境】
		6204		6か月以内ごとに1回、溶接ヒュームに係る特殊健康診断を受診しているか。						
		6205								
63 ガス溶接・溶断		6301		ガスボンベの保管(転倒防止・日除け・換気・火気厳禁・温度管理・空充表示・石鹼水使用責任者表示)は適正か。消火設備の配置は良いか。アセチレンボンベを立てて使用しているか。(車から降ろして使用しているか)		4				ガスボンベの保管温度を、40℃以下とすること アセチレンボンベは40kg未満とすること【環境】
		6302		工具の点検状況・保護具の使用状況(遮光メガネ、保護面、溶接用皮手袋、安全靴など)は良いか。保護具は備え付けているか。		3				
		6303		有資格者(技能講習修了者、ガス溶接作業主任者免許)が作業しているか。		4				
		6304								
64 火薬取扱		6401		保安管理組織は整備されているか。(責任者の常駐、有資格者の配置確保)施設の状況は良いか。警報装置は適正か。		4				
	6402		運搬方法は適正か。伝票、帳簿の確認実施状況は良いか。発破作業記録は良いか。		5					
	6403		見張人の配置、合図・合図の周知方法・避難場所は適正か、周囲の状況を確認しているか。		4					
	6404									
VII 仮設電気	71 仮設電気	7101		【分電盤管理】 設置場所・点検スペース・4Sは良いか。道路上等の場合施錠されているか。		3				
		7102	◎	【分電盤管理】 アース・ELB・端子カバー・回路表示・取扱い責任者表示は、適切か		4				
		7103		【分電盤管理】 点検確認をしているか。その記録はあるか。		3				
		7104		移動電線は、キャプタイヤケーブルを使用しているか。Fケーブルは架空にしてあるか。車両等の通行する所で養生無しどころがし配線していないか。		4				
		7105		電球、投光器ガードは、有るか。作業場所・通路等の明るさは良いか。		3				
		7106		電動工具機械等は、適正なアースを取っているか。(絶縁工具以外)発電機は「7108」でチェックする		4				2芯コードは、持込み禁止 アース棒、しっかり打込む
		7107		3芯電工ドラム(延長コードも含む)を使用しているか。屋外で使用する電工ドラム、延長コードは屋外用か。電工ドラムを使用する際、巻残しはないか。		3				2芯コードは、持込み禁止
		7108		発電機は適正か。(位置・換気・湿気・給油・アース等)発電機を車載していてもアースをしっかりとっているか。登録票と点検記録はあるか(10kw以上の場合)。		3				機能、外箱接地端子より2本ともアースすること
		7109								
VIII 改装・改修工事	81 改修他	8101		防災計画書が作成され、関係者へ周知徹底されているか。防火・避難訓練を実施しているか。(図上演習でも可)		4				【環境】
		8102		第三者に対する保安措置の状況(立入禁止・監視人、仮間仕切り等)は良いか。		4				【環境】
		8103		防火・避難訓練を実施しているか。(図上演習でも可)		3				【環境】
		8104								

項目	分類	番号	重点	チェック事項 ( )内は該当する箇所に○を付け評価して下さい	評価	重大性基準	重大性	可能性	備考 (指導要領など)	
Ⅷ 改装・改修工事	82 解体工事	8201		安全作業計画書の作成・事前打合せがなされて記録はあるか。 作業計画は変更されていないか。(変更内容の周知はされているか)		5				
		8202		工程・機械設備等の配置・手順・等打合せ事項が作業員へ周知・指導状況は、良いか。		4				
		8203		作業主任者を選任し、職務遂行(直接指揮等)しているか。 各種資格者の人員配置は良いか。		4				
		8204		墜落・転落防止対策は出来ているか。 解体に伴う補強・控えワイヤー・養生等は良いか。(解体物・仮設物等)		4				
		8205		関係者以外立入禁止を実施しているか。散水者は重機作業半径内に入っていないか。 他の混在作業との調整は出来ているか。 解体時の合図(作業中止・退避等含めて)の徹底はされているか。		4				
		8206		粉塵の発散・飛散防止措置は、取られているか。(シート養生・散水)		3				
		8207		重機の油圧ホースの養生はされているか。		3			2重(サニホース+白布)	
		8208								
	83 石綿の解体	8301		石綿に関する事前調査を実施し、作業レベルの確認を実施したか。事前調査結果・分析結果の記録はあるか。作業計画を立て、計画の届出(レベル1・レベル2)及び掲示をしているか。		5				
		8302		作業主任者、特別教育など資格の確認をしたか。		5				
		8303		作業レベルにあった作業計画にて作業を実施しているか。 (保護具の使用、具備、湿潤化、隔離、立入禁止、清掃、廃棄物の保管・処理など)		5				【環境】 計画書の通りか確認する
		8304		作業記録が残されているか。 (労働者の氏名、作業の概要・期間、保護具の使用状況、緊急時及び応急措置の概要など)		5				記録は40年間保管 安全管理室、業者が保管
		8305		特殊健康診断の確認(6か月以内)。実施していない場合の指導をしているか。		3				指導していればOKとする
		8306		隔離した作業場所の石綿等の漏洩の有無を点検記録はあるか。 (作業開始時、変更時、作業中断後)		3				
		8307								
Ⅸ 薬液注入・推進工事	91 薬液注入	9101		有資格者が作業しているか。(玉掛け作業、クレーン運転者資格) ポーリングマシン特別教育修了者が作業をしているか。		4				
		9102		マシンの点検、確認(水平・足場・巻込れ防止・アース)は良いか。		4				
		9103		保護具(ゴム手・眼鏡等)を着用、使用しているか。備え付けているか。		3				
		9104								
	92 推進関連	9201		有資格者を専任(800φ以上はすい道掘削が必要)して作業しているか。 (すい道工事は、特別チェックシートによる)		4				
		9202		合図者を専任し、その合図方法が周知徹底されているか。		4				
		9203		【たて抗】湧水、各種ガスの確認状況は良いか。		4				【環境】
		9204		保護具(保護マスクの選定・耳栓・眼鏡等)の使用状況は良いか。備え付けているか。		4				
		9205		【たて抗】異常時の避難計画が有るか。訓練(図上でもOK)を実施しているか。		3				
		9206		【たて抗】資材機材の搬出入時の退避措置は良いか。		4				
9207										
Ⅹ 健康障害	X1 粉塵・振動	X101		粉塵の発散・飛散防止措置は、取られているか。(清掃・散水・換気など) ※アーク溶接作業は「Ⅵ火災・爆発」の項目でチェックをしてください。 ※他作業として、コンクリート等の研り作業・削孔作業・研磨作業・切断作業、金属等の削孔作業・研磨作業・切断作業、セメント等の投入作業などを今項目の該当作業とします。		3				トンネル工事は別のチェックシートを使用する
		X102	◎	保護具(防塵マスク・耳栓・眼鏡・防振手袋等)の使用状況は良いか。備え付けているか。		3				防塵マスク DS1、DL1以上の型式検定合格品
		X103		特殊健康診断を実施しているか。実施していない場合の指導をしているか。 (常時、粉じん作業を行っている場合、振動工具を使用している場合) じん肺：有所見者以外は3年に1回、有所見者は半年に1回。振動障害：半年に1回		3				指導していればOKとする
		X104								
	X2 有機溶剤	X201		防水、塗装、吹付工事等で有機溶剤を使用しているか。	有無					該当する場合次の項目へ進む。
		X202		安全データシート(SDS)を確認しているか。		4				該当物質名を確認しているか。
		X203		作業主任者が選任され、直接指揮しているか。 作業員に対し安全衛生教育を実施しているか。		4				
		X204		貯蔵場所の管理は良いか。必要な表示は掲示されているか。(作業主任者・火気厳禁・立入り禁止・人体に及ぼす影響)空容器の管理は良いか。(屋内は密封・場所指定・火気厳禁)		4				密閉状況 一定場所・区分表示【環境】
		X205		有機溶剤に係わる健康診断の確認(6か月以内)。実施していない場合の指導をしているか。		3				指導していればOKとする
		X206		有機溶剤を使う場所が、地下室・ピット・浴室・便所等通気の悪い場所か。 または、送風機等を使用し換気しているか。換気能力は十分保たれているか。		4				該当する場合次の項目へ進む。
		X207		作業手順書の作成及び作業打合せを実施したか。		4				
		X208	◎	保護具(有機溶剤用防毒マスク、送気マスク等)を適正に選択し、その使用、備え付け状況は良いか。 また換気装置の設置状況は良いか。火気はないか(内燃機関を持つ工具等も)		5				手順書の通りか確認する 別紙参照の上、吸収缶を確認
		X209		地下室・ピット・タンク内等での作業の場合、救急避難等の対策(設備・訓練)を取っているか。 (図上訓練でも可)		4				手順書に盛り込んであるか確認する
		X210		化学物質のリスクアセスメントを実施しているか。 (原材料の新規採用または変更時、作業手順の新規採用または変更時)						
X211										

項目	分類	番号	重点	チェック事項 ( )内は該当する箇所に○を付け評価して下さい	評価	重大性基準	重大性	可能性	備考 (指導要領など)
X	健康障害	X301		酸素欠乏症・硫化水素中毒・一酸化炭素中毒の危険はないか。 (ピット・深礎・たて抗・推進・井戸・マンホール・暗渠・槽等)	有無	/	/	/	危険がなければ、後の項目はチェック必要なし
		X302		適切に換気をしているか。換気の悪い場所で内燃機関を使用していないか。		5			
		X303		作業主任者が選任され、職務遂行しているか。特別教育を全就労者が受けているか。事前検討が行われ関係作業員に周知徹底されているか。		5			
		X304		酸素濃度測定(硫化水素等含む)を実施しているか。測定・記録又、換気及び換気設備の状況(点検記録)はあるか。		5			
		X305		作業員の入場管理(氏名・人員・立入禁止・注意表示等)を実施しているか。		4			ピット内作業の場合、入場管理の実施を指導すること
		X306		監視員を配置しているか。		4			
		X307		災害発生時の対応措置(計画=避難・退避・緊急用具・訓練・立入禁止措置他対策)は良いか。(図上演習でもOK)		4			
		X308		保護具(空気呼吸器、送気マスク等)の使用状況、及び設置状況は良いか。		5			
		X309							
	熱中症	X401		WBGT値を実測し周知しているか。また、当日の最大WBGT値予想を掲示しているか。		3			概ね6月～10月までチェックすること
		X402		・休憩所のエアコン、給水設備等は適切か ・作業員の服装は良いか ・作業場所の日除け・通風設備が適切か		3			
		X403		水分・塩分を補給しているか(20～30分おきに200ml程度)		3			
		X404		作業員の健康状態を作業中に巡視・監視しているか、作業時間の変更等をしているか。		3			
		X405							
	特定化学物質	X501		コーラルール・ピッチ・ベンゼン・アンモニア、溶接ヒューム等を使用していないか。	有無	/	/	/	使用している場合のみ適用する
		X502		安全データシート(SDS)を確認しているか。		4			該当物質名を確認しているか。
		X503		作業手順書を作成し、作業員に周知徹底しているか。		4			
		X504		作業主任者を選任しているか。作業主任者が直接指揮しているか。		4			アーク溶接についても必須
		X505		許容量以上貯蔵していないか。空容器、保護具等の管理状況は良いか。 (立入禁止表示・場所指定・火気厳禁・数量の把握)		4			
		X506		保護具の使用状況(送気マスク・保護用防毒マスク)は適正か。備え付けているか。換気装置等は適正か。		5			計画書の通りか確認する 別紙参照の上、吸収缶を確認
		X507		特殊健康診断の実施記録が有るか。		4			
		X508		救急避難等の対策は良いか。		4			
		X509		作業記録を保管しているか。(30年保管 氏名、作業の概要・期間、等)		4			
		X510		化学物質のリスクアセスメントを実施しているか。 (原材料の新規採用または変更時、作業手順の新規採用または変更時)		/	/	/	
		X511							
	X6 化学物質			有機溶剤・特化物以外の化学物質を使用していないか。(容器のラベルで確認する)	有無	/	/	/	使用している場合のみ適用する
									有機溶剤・特定化学物質はX2・X5でチェックし、ここではチェックしない。
X601			安全データシート(SDS)を確認しているか。		4			該当物質名を確認しているか。	
X602			化学物質のリスクアセスメントを実施しているか。(義務) (原材料の新規採用または変更時、作業手順の新規採用または変更時)		4				
X603			SDS、リスクアセスメント実施結果を作業員に周知しているか。		4				
X604			リスクアセスメントの結果に基づくリスク低減措置を検討しているか。(努力義務)		3				
X605			保護具の使用状況(保護眼鏡・送気マスク・保護用防毒マスク・保護手袋等)は適正か。備え付けているか。換気装置等は適正か。		5				
X606									
XI 交通災害	XI1 交通災害	XI101		駐車の状態は良いか。 (駐車禁止場所・指定場所・輪止め・夜間での標示措置・キーの保管)		3			【環境】
		XI102		【現場搬出入口】 誘導員は適切に配置されているか。一時停止等標識の設置はされているか。誘導灯設置の必要は有るか。(誘導員の服装、合図方法、作業位置)		3			【環境】
		XI103		作業所近辺の交通危険箇所の周知と安全指導はなされているか。		3			【環境】
		XI104		過積載禁止・運転中の携帯使用禁止等 違反防止及び法遵守の指導はされているか。		3			【環境】
		XI105							
XII 自然災害	XII1 土石流	XII101		上流河川・周辺の状況を調査・把握しているか。		4			
		XII102		降雨計・伸縮計・警報装置等の設置と管理状況は良いか。		4			看視人・立入禁止
		XII103		避難場所の周知と避難訓練等を実施しているか。(作業前・作業中)		4			
		XII104							